



遠藤れい子ひまわりレポート



○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3丁目1-3 ☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443
○県議会執務室 〒950-0965 新潟市中央区新光町4-1 県議会内 ☎025-280-5475

—2022年—
憲法9条の改憲許すな!
県民のいのち・暮らし・人権を守るため、今年も力を尽くします。



2022年 元旦
日本共産党県議会議員
遠藤れい子

新しい年になりました。皆様お元気ですか。新型コロナウイルス感染症はまだ収束せず、第6波の兆しの中、皆様には自らの安全と安心のためにご努力されていること敬意を表します。

長岡市は行政と医療機関・市民が一体となり感染対策と経済対策に奮闘し、市民との信頼が厚いと思います。

昨年の衆議院選挙、新潟県は市民と野党の共闘が確実に進化し4

勝、5区では米山隆一さんが勝利し「政治を変える」「新たな一歩が踏み出されました。市民と野党の共通政策を誠実に実行し、今年行われる県知事選挙・参議院選挙を勝利しましょう。

さて、岸田政権の危うさは先鋭化しています。防衛費は6兆円を超え、敵基地攻撃能力の保有と改憲を進め、戦争への道をひたすら歩んでいます。一方、多くの国民の命を失い混

長岡女性後援会のつどい 市民と野党の共闘をさらに進めよう!

12月18日、長岡の日本共産党女性後援会のつどいが開かれました。

総選挙後初めての開催に、米山隆一衆院議員があいさ



左から、川俣共産党県書記長、米山衆院議員、遠藤県議

つに、「市民と野党の共闘をもっと強めていきたい」。これから本格的な国会活動が始まります。政治を変えるために頑張ってください。

中村加代子会長あいさつの後、遠藤れい子県議が県議会の報告。原発問題、ジェンダー平等の推進の課題、県立病院ベッド削減の

問題、補聴器購入に県の支援策をな

ら、県民の声を取り上げて連日奮闘している姿が浮かびます。

川俣幸雄共産党書記長が、新潟県の市民と野党の共闘の流れと到達点について講演。6年間で築いてきた信頼と活動の進化に確信が持てました。

迷ったコロナ対策はオミクロン株の出現で、水際対策も混乱しています。

こうした中、未来の子供たちのために、①柏崎・刈羽原発の再稼働を許さず、原発に頼らないエネルギー政策への転換を。②改憲を許さず、絶対に戦争しない日本を。③CO2削減の取り組みを強め、新たな雇用と投資を生み出す。④8時間働けば普

通に暮らせる社会に。⑤誰にも優しく、ケアにやさしい政治に!

さあ皆様、力を合わせて市民と野党の共闘を強め、自公政権をチェンジしましょう。県民のいのちと暮らし、人権を守るため、私も全力で頑張ります。皆様のご意見、ご要望をどうぞお寄せください。



左から笠井市議、遠藤県議、川合課長

12月17日、遠藤れい子県議、笠井則雄市議は市の川合和志市民協働課長より説明を受けました。信条公民館についての要望を伝えました。

上通りコミセン・児童館建設の説明を受ける